

Aggregate/Fire resistance

座長:佐川孝広(土木),小島正朗(建築)

Wed. Jun 26, 2024 1:00 PM - 3:00 PM Room 3 (第1・2会議室)

[1011]The Report on Factors Affecting The Quality of Granulated Recycled Aggregate

Tatsuya SAITO¹, Takayoshi FUNAO², Iwao MIMOTO³, Akio KOYAMA⁴ (1.建材試験センター 2.大阪兵庫生コンクリート工業組合 3.内山アドバンス 4.明治大学)

Keywords: 粒状化再生骨材、骨材の品質、密度、吸水率、微粒分量、粗粒率

粒状化再生骨材の密度、吸水率、微粒分量および粗粒率に影響を及ぼす要因を把握するため、製造時に混入する洗い水、粒状化再生骨材の試験材齢、攪拌方法、原コンクリートの配合および粒状化材料の種類を変数として検討した。その結果、粒状化再生骨材の品質の変化は、攪拌方法の違いによる影響が顕著であり、細骨材はアジテータ車で攪拌した場合、重機で攪拌する場合よりも絶乾密度は大きく、吸水率は小さくなる傾向となった。粗骨材は、細骨材とは反対で、アジテータ車攪拌の場合、重機攪拌よりも絶乾密度は小さく、吸水率は大きくなる傾向となった。